

登録No. S-092
 登録名 Bevacizumab/TAS-102療法
 催吐性リスク 中等度
 適応疾患 結腸・直腸癌
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	TAS-102	35mg/m ² /回		d1夕～d6朝 d8夕～d13朝	p.o.	分2朝夕食後	5日間服用し2日間休薬を2回繰り返し、その後14日間休薬する
Rp.2	ベバシズマブ 生食	5mg/kg 100mL/body		d1・d15	d.i.v.	初回90min (忍容性良好なら 2回目60min 忍容性良好なら 3回目以降30min でも可。)	ブドウ糖液禁 ワンショット静注禁

1クールの間 4週間
 その他（副作用・PS規定等）

副作用：消化管穿孔、創傷治癒遅延、出血、血栓塞栓、高血圧性脳症、アナフィラキシーショック、骨髄抑制(血小板減少、好中球減少など)、消化器症状

減量基準：前コース中にNeutr：500/mm³未満、Plt：50000/mm³未満

開始基準：

項目	投与開始基準	休薬基準
Hb	8.0g/dL以上	7.0g/dL未満
Neutr	1500/mm ³ 以上	1000/mm ³ 未満
Plt	75000/mm ³ 以上	50000/mm ³ 未満
T-Bil	1.5mg/dL以下	2.0mg/dLを超える
AST/ALT	100 IU/L以下 肝転移がある場合は 200 IU/L以下	100 IU/Lを超える 肝転移がある場合は 200 IU/Lを超える
SCr	1.5mg/dL以下	1.5mg/dLを超える
末梢神経障害	G2以下	G3以上
非血液毒性	G1以下	G3以上
PS	0～1	2以上
活動感染症	疑われない・回復	発症